

不適合情報

2022年5月25日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	125V蓄電池(B)の定例点検時、No. 14、16、19、20セルの電解液比重値が管理下限値を逸脱していることを確認した。単電池電圧は管理値内のため、継続使用に問題はないが、全セル交換の基準を超過したことから全数を交換。	2022/05/20	
2	7号機	フィルタベントドレン移送ポンプ(B)電動機ケーブルの解線作業において、端子箱を開放したところ内部に溜水していた水(約500cc)の流出およびケーブル端子の発錆を確認した。また、ドレン移送ポンプ(A)の端子箱にも溜水を確認した。ケーブル端子に熱による変色や、焦げ跡がないことを確認済み。当該事象の原因を調査し修理。なお、ポンプの電源は遮断されており、フィルタベント設備も保安規定適用前の工事中設備のため、プラントへの影響なし。	2022/05/20	
3	その他	放射能観測車での観測において、超音波風向風速計を自動で昇降させたところ、異音が発生し動作が停止したことを確認した。なお、手動での昇降が可能で測定に問題なし。当該事象の原因を調査し修理。	2022/05/18	